

インフォームド・コンセントの手続等の簡略化等に伴う研究内容のお知らせについて

（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1に基づく広報）

○ [「研究課題名：来館者等の依頼により測定した毛髪水銀の集積データの解析と公表」](#)（2023年3月26日承認）

研究課題名：

来館者等の依頼により測定した毛髪水銀の集積データの解析と公表

研究の目的と方法：

私たちは魚介類などの摂取を通じて日常的にメチル水銀の曝露を受けており、毛髪中水銀濃度はメチル水銀曝露量の指標として広く用いられています。一方、魚介類は健康に有益な栄養素の供給源として重要な食品でもあります。そこで、本研究では国内のメチル水銀曝露状況およびその関連因子を明らかにします（研究の目的）。研究対象は、2014～2018年に受け付けた毛髪水銀測定の水銀濃度データおよび毛髪採取時に回収した魚介類摂取状況を含む質問票のデータ約3千5百件です。これらについて集計・解析し、毛髪水銀濃度と居住地（都道府県・地方）、年齢、性別、魚介類摂取頻度・平均的摂取量・よく食べる海産物、パーマ・毛染めなど、相互の関連を統計学的に解析します。研究の成果は学会や専門誌などに発表・掲載されることがありますが、名前など個人の推定に繋がる情報が公表されることは一切ありません。

研究の対象者及び対象期間：

2014年1月1日～2018年12月31日に国立水俣病総合研究センター、水俣病情報センターならびに各種イベント（くまもと環境フェア、こども霞ヶ関ほか）の毛髪水銀コーナーなどにおいて自ら毛髪水銀測定を希望し、分析結果の学術利用を前提に提供された毛髪試料の水銀濃度ならびに食生活等に関する質問票のデータ。

研究に利用する試料・情報：

研究において解析時に使用するのは、毛髪水銀濃度とアンケートの回答*がすでにパソコンに入力されたデータベースである。データベースのデータはID番号（受付番号）で管理され、個人名や詳細な住所（住所は都道府県コードに変換）などの個人が特定できる情報は入力されておらず、解析時に個人情報に触れることはありません。

*アンケートの内容：性別、年齢（年代）、パーマ等の毛髪処理、よく食べる魚

介類の種類、魚介類の摂食頻度、摂食した場合の食事あたりの摂取量

共同研究機関および共同研究者：

- 共同研究機関はありません。
- 蜂谷紀之（元国立水俣病総合研究センター職員）

研究全体の管理責任者：

国立水俣病総合研究センター 基礎研究部 永野 匡昭

お問い合わせ先：

〒867-0008 熊本県水俣市浜 4058-18

国立水俣病総合研究センター

○測定結果および測定に関する内容

永野 匡昭

TEL 0966-63-3111 FAX 0966-61-1145